

## 平成 26 年 第 2 回 働く女性の家運営委員会

【日 時】 平成 27 年 3 月 19 日 (金) 19:30 ~ 20:30

【場 所】 働く女性の家 1 階 講習室 (和室)

【出席委員】 松田委員・宮下委員・山崎委員・平山委員・櫻井委員・道上委員・本委員 (7 名)

【事務局】 上出 (館長)・小谷

### 会 議 内 容

1. 開会の挨拶 運営委員長 松田京子

2. 議 事

(1) 第 1 号議案 平成 26 年度働く女性の家事業報告について

(事務局) 今年は 14 講座 (延べ 46 回) 開講。運動系の講座で昨年度まで 4 年継続してきたヨガ講座にかわり「骨盤エクササイズ講座」を新規に開講。夜コースと昼コースを企画した。昼コースは託児はないものの、保護者各自の責任のもと子供同伴可として 3 人の産後ママにも参加していただいた。

骨盤エクササイズは大変好評で、先日 3 月にも単発で「女性のための健康講座」を企画。今まで来られたことのない方も多くご参加いただき、体の歪みがなぜ起こるのかや、その改善方法などの講義から始め、後半に骨盤体操でのセルフケアを学んだ。

なお、骨盤エクササイズの講座途中にもアンケートなどを取り、受講生のニーズや不安などをうかがう機会を設けた。その中で、やはりヨガ講座についても継続を望む声が多く 1 月～2 月にかけて 4 回の講座を開講した。

趣味や教養、自分磨きの講座としては新しくハーブ講習を 2 回、オープン粘土クラフト講座を 1 回開講。昨年度も開講したものとして、マナーレッスン講座、ゆかたの着付け、女性力アップ講座を開講。各講座ごとにアンケートを実施したが、どの講座も受講生の満足度は大変高い評価をいただいた。

また、講師の方々も、知識が豊富で専門性が高く、様々な質問にも細かく丁寧にご対応いただいた。ただ、集客面では振るわなかった講座もあり、次年度はアンケートでも伺った興味のある講座を参考に計画を立てていく。

次に、平成 27 年 3 月 19 日現在の女性の家自主サークルと、貸館団体の施設利用状況をご覧いただきたい。貸館団体の英会話サークルは平成 26 年 4 月で終了となった。

また、希望サークルには会員募集の案内を作成いただき、女性の家玄関横の掲示板にて貼り出しをはじめた。役場 HP の女性の家ページにもサークル紹介とともに、募集案内文章を掲載中。

( 質疑なく、承認 )

(2) 第2号議案 平成27年度事業計画案について

(事務局) 次年度計画では、16講座(延べ47回)を計画。

26年度の結果と、アンケートの要望を踏まえ、企画している。

運動系の講座は年間を通してバランスよく体のリフレッシュを目的とした講座を配置。特に夜コースについては、ヨガ講座から始まり骨盤エクササイズへと流れていく。今年度はヨガを冬場に連続4回入れたが、気候などの影響か集客が伸びなかったため、冬場は2週に1回ペースに変更で計画。

自分磨き・教養関連については、多くの方が自分の興味のあることに気軽にチャレンジできるよう基本的に1回コースとして設定。ネイル、アロマ、ヘアアレンジ、ラッピング、マネープランなど、今までにないものも企画。

なお、講座番号12、15についてはそれぞれ、石川消費性格支援センター 学習支援課と石川県金融広報委員会より無料講師派遣制度を使い、開講。

講座番号11については、女性の家担当の私が講師として受講料無料にて開催を検討中。

料理講座については、だいこん寿司講座は毎年大変好評で長年続いているが、料理室の規模の関係上募集定員が15名で、26年度も抽選漏れの方が10名近くいる状況。講師と相談の上開催予定。

【 質 疑 】

(委 員) だいこん寿司講座は2コースにならないか。

(事務局) 講座は2回で1コースであり、1週目が仕込み、2週目が本漬けの過程。

開催時期と講師が多忙であることから1コースの開催で企画している。

また以前に講師と相談の上、昼コースと夜コースを開催したこともあるが、夜コースがあまり集まらず、平日昼コースのみに戻した経緯もある。

(上 出) 企画にある、パーソナルカラーとはどんなものか。

(事務局) 「パーソナルカラー」とは、その人をより健康的で生き生きと明るく見せてくれる色のことである。個々が生まれ持った肌や髪の毛や瞳の色などにより、それぞれに似合うカラーグループがある。

(委 員) 平成26年度の女性力アップ講座にあったものとは違うのか。

(事務局) 先日開催したものは、主にスカーフやストールなどの結び方の講習であり、簡単なチェックシートにて、大まかに判定したもの。

今回の企画では、顔の下に様々な色の布(ドレープ)をあてて、厳密に行うもの。

(委 員) 講師はだれか決まっているのか。

(事務局) 女性力アップの講師をしていただいた上野先生にお願いしたいが、町内より引っ越しをされたため、現在検討中。

(委 員) 趣味・教養講座の受講料500円とあるが、ほかに材料費等はかかるのか。

(事務局) 材料費がかかる講座とからない講座がある。

ただ、講師の方々とも相談しており、受講者があまり負担とならず参加しやすい金額で抑えられるよう、相談を進めている。

( その後、承認 )

### 3. その他

#### ・貸館団体における水道光熱費徴収の取りやめについて

(上 出) 女性の家だけでなく、内灘町にはこの向陽台公民館以外に16の公民館があり、それぞれに自主サークルや教室が活動をしているが、それらのサークルに対しては少額ではあるが、いわゆる水道光熱費相当分という形で頂いている。

しかしながら、貸館として使用料をお支払いいただいている団体については、水道光熱費を徴収しない公民館がほとんどである。

町の方針として、使用料を町に収めていただいている団体については(女性の家では新日本婦人の会ヨガ・友愛ダンスサークル・大正琴サークル)、来年度からは水道光熱費を徴収しない形となった。

( 質疑なく、承認 )

#### ・施設周りの改修等の連絡

(上 出) 裏手の非常階段の腐食がひどく、町会からの要望などもあり27年度には改修することとなった。設計等については公民館長、町会との相談の上進めていく。

また、ボイラー設備が平成25年11月に故障してから現在放置している状況だが、新年度の予算にて、重油の地下タンクの埋戻し工事を行う。

#### ・自動販売機設置に関する意見

(委 員) サークル活動を行っているなか、自動販売機があると便利であるが、置かないのか。

(上 出) 公民館は置かせていない。向栗崎公民館については、体育館として置いている。

(委 員) 自動販売機を置くとごみの問題も含め管理が大変になる可能性がある。

### 4. 閉会のあいさつ 働く女性の家館長 上出 功